

各報道機関文教担当記者 殿

7/30 日本学術会議中部地区会議学術講演会を開催

この度、金沢大学で標記講演会を開催しますので、当日の取材・報道をよろしくお願ひいたします。

※取材時は、検温の上、マスクを着用してください。また、取材記者・同行者数も最小人数となるように配慮をお願いいたします。

記

学術講演会「高齢社会を生きぬくための取り組み」

日 時：令和3年7月30日（金） 13時00分～16時30分
場 所：金沢大学 角間キャンパス 自然科学大講義棟レクチャーホール／
オンライン併用
主 催：日本学術会議中部地区会議
共 催：金沢大学，学術変革領域（A）「生涯学」
内 容：別紙チラシのとおり

◎日本学術会議とは

日本学術会議は、科学が文化国家の基礎であるという確信の下、行政、産業及び国民生活に科学を反映、浸透させることを目的として、昭和24年（1949年）1月、内閣総理大臣の所轄の下、政府から独立して職務を行う「特別の機関」として設立されました。

また、地域の科学者と意思疎通を図るとともに学術の振興に寄与することを目的として、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄の7つの地区会議を組織し、地域の求める情報に即したテーマを設定した学術講演会の開催や科学者との懇談会、地区会議ニュースの発行などを行っています。

参考：<http://www.scj.go.jp/>

<本件に関する照会先>

金沢大学研究・社会共創推進部研究推進課 杉本

Tel：076-264-6140

Mail：academic-lecture@adm.kanazawa-u.ac.jp

高齢社会を生きぬくための 取り組み

令和3年

7月30日 金

13:00▶16:30

人生100年時代に突入している我が国において、健康に生きるということが多くの人にとっての関心事です。

社会の高齢化が加速する中、医療の観点から、認知症や生活習慣病に対する予防を目指したプロジェクト研究が、大学と地域との連携によって実施されてきました。

また、社会福祉の現場では、石川発の「ごちゃまぜ」の概念に基づく共生社会を目指したユニークな取り組みが展開され、全国的にも注目されています。

本講演会では、これまでの研究・実践成果や今後の展望を含めた取り組みを紹介します。

PROGRAM

13:00▶13:10

開会挨拶

金沢大学長 山崎 光悦

13:10▶13:20

日本学術会議会長挨拶

日本学術会議会長 梶田 隆章

(日本学術会議第三部会員、東京大学卓越教授)

13:20▶13:30

主催者挨拶

日本学術会議中部地区会議代表幹事 池田 素子

(日本学術会議第二部会員、名古屋大学大学院生命農学研究科教授)

13:30▶13:40

科学者との
懇談会活動報告

中部地区科学者懇談会石川県幹事 福森 義宏

(金沢大学名誉教授、金沢大学ナノ生命科学研究科特任教授)

13:40▶16:25

学術講演会

『高齢社会を生きぬくための取り組み』

地域コホート研究を起点とする認知症予防法の開発
～なかじまプロジェクト～

金沢大学名誉教授、国家公務員共済組合連合会九段坂病院副院長、東京医科歯科大学特命教授 山田 正仁

生活習慣病(Non-communicable diseases)の個別化予防
・ゼロ次予防を目指して

金沢大学医薬保健研究域医学系環境生態医学・公衆衛生学教授 中村 裕之

The ごちゃまぜ 看取り合う共生社会

社会福祉法人佛子園理事長 雄谷 良成

司会 日本学術会議中部地区会議運営協議会委員 松井 三枝

(日本学術会議第一部会員、金沢大学国際基幹教育院教授)

金沢大学 自然科学大講義棟
レクチャーホール

金沢市角間町

※参加を希望される方は、7月26日(月)までに下記URLまたは右のQRコードより申し込みをお願いします。(対面・オンライン参加共通)

事前申込URL <https://ws.formzu.net/dist/S12764568/>

※新型コロナウイルス感染症の状況次第では、開催方法の変更等の措置をとる場合があります。

参加費無料

対面・オンライン開催
事前参加申込制

申し込みは
こちらから!! >>



どなたでもご参加
いただけます

問
合わせ先

●日本学術会議中部地区会議事務局(名古屋大学研究協力部研究企画課内)

TEL: 052-789-2039 FAX: 052-789-2041

●金沢大学研究・社会共創推進部研究推進課

TEL: 076-264-6140 FAX: 076-234-4016

主催 日本学術会議中部地区会議

共催 金沢大学、学術変革領域(A)「生涯学」

URL <http://www.scj.go.jp/ja/area/index.html>